

産業経済局

一般会計要求総額

69,812百万円(対前年度0.5%)

特別会計要求総額

114,887百万円(対前年度7.4%)

要求の基本的考え方

「新たな技術と豊かな生活を創り出すアジアの先端産業都市」を実現していくため、産業を支える知的基盤の充実や産業人材の育成、新たな成長産業の創出、企業誘致、地域事業者への支援などに取り組み、今後5年間で「1万人の新たな雇用創出」と「市民所得の向上」を目指す。

- 主要事業

要求額(百万円)

付加価値の高い製品・サービスを創り出すものづくり産業の振興	・ 学術研究拠点推進事業	568	〔学術振興課〕
	・ 公立大学法人北九州市立大学運営事業	2,604	〔学術振興課〕
	① カーエレクトロニクス拠点化整備推進事業	126	〔自動車産業振興課〕
	・ 国際物流特区企業集積特別助成金	3,261	〔誘致課〕
	・ 中小企業融資	47,530	〔中小企業振興課〕
	・ 建設業総合対策事業	52	〔中小企業振興課〕
豊かな生活とにぎわいを生み出す商業・サービス産業の振興	・ 国際競争力強化事業	31	〔貿易振興課〕
	② 黒崎地区中心市街地にぎわい再生事業	17	〔商業振興課〕
	② 放置竹林等整備緊急対策事業	31	〔農林課〕
	・ フィッシャリーナ整備事業	222	〔水産課〕
	・ 東アジアゲートウェイ国際観光プロモーション推進事業	44	〔観光課〕
	・ 門司港レトロ観光列車推進事業	90	〔門司港レトロ室〕
多様なニーズに対応した人材育成と就業支援の推進	・ (仮称) カニ・カキロード設定事業	11	〔水産課〕
	・ 北九州産業技術保存継承センター管理運営事業	251	〔産業政策課〕
	・ 若年者就業促進事業	80	〔雇用開発課〕
	・ 高齢者雇用環境づくり事業	123	〔雇用開発課〕

①：新規事業 ②：統合事業

知的基盤の充実・強化

学術研究拠点推進事業

地域における産業の高度化と新産業の創出を図るため、学術研究都市における大学間連携、産業連携、半導体技術拠点形成、技術移転及び中小企業振興等の事業に対する支援を強化する。

新たな産業の振興

カーエレクトロニクス拠点化整備推進事業

カー・エレクトロニクスセンターを拠点として、自動車・半導体産業発展の鍵として注目されるカーエレクトロニクスの研究開発と人材育成の拠点形成を図る。

環境・エネルギー産業振興事業

太陽電池等のクリーンエネルギーや本市の強みであるモノづくり基盤技術を活かした素形材加工分野、ナノテク分野の研究開発を支援し産業化を図るため、企業間ネットワークの形成、産学連携による共同研究、事業化を推進する。

集客交流及び門司港レトロ振興の推進

東アジアゲートウェイ国際観光プロモーション事業

韓国、台湾、中国、香港などの東アジアからの観光客誘致を推進するために、旅行会社やメディア等へのプロモーションを積極的に行うとともに、受け地としての環境整備の充実を図る。

門司港レトロ観光列車推進事業

門司港レトロ地区と和布刈地区との間の臨港鉄道を活用した観光列車を運行する。

農林水産業の振興

フィッシャリーナ整備事業

若松脇田地区にプレジャーボート等の係留施設を整備し、周辺の親水施設と連携して、水産業と市民との交流ふれあいを促進し、漁村地域の活性化を図る。

事務事業の見直し等

団体補助金の見直し

組織体制の見直し、維持管理経費等の削減を図り、団体への補助金を見直す。